

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた 他市における計画の構成と概要

自治体名 ／ 「計画名」	計画の構成	概要
<p style="text-align: center;">横浜市 ／ 「ラグビーワールドカップ2019東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた横浜ビジョン～横浜のさらなる飛躍とレガシーの創造～」 平成28年4月</p>	<p style="text-align: center;">基本姿勢 ↓ 取組の4つの柱 ↓ 取組の方向性 ↓ 主な取組 ↓ レガシー</p>	<p>[基本姿勢]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オール横浜でラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピックの成功に最大限貢献します。 ・スポーツと文化芸術を両輪とした取組により、賑わいと活力を創出します。 ・世界中から様々な人々が訪れる両大会、とりわけパラリンピックを契機に誰もが互いに尊重し、支え合う共生社会の実現を目指します。 ・両大会に向けた取組の成果を「次の世代への贈り物（レガシー）」として遺し、横浜のさらなる飛躍につなげます。 <p>[取組の4つの柱]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 両大会の成功に向けてオール横浜でおもてなし 2. スポーツを通じて横浜を元気に 3. 文化芸術の創造性を生かしたまちづくり 4. 横浜を世界に魅せる
<p style="text-align: center;">川崎市 ／ 「かわさきパラムーブメント推進ビジョン」 平成28年3月</p>	<p style="text-align: center;">基本方向 ↓ 取組の考え方 ↓ 方向性 ↓ 取組推進の考え方</p>	<p>[基本方向]</p> <p>東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、本市は「かわさきパラムーブメント」をメインコンセプトに掲げ、2020年のその先へとつながる新しい社会を市民と共に創る運動として発展させていく</p> <p>[取組の考え方]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来の課題を先取りする ・パラリンピックに重点を置く ・「かわさきパラムーブメント」から市制100周年へ <p>[5つの方向性]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ひとづくり 2. スポーツ振興・健康づくり 3. まちづくり 4. 都市の魅力向上 5. 先進的な課題解決モデルの発信
<p style="text-align: center;">相模原市 ／ 「さがプロ2020基本方針～2020東京五輪・さがみはらプロジェクト推進本部～」 平成27年2月</p>	<p style="text-align: center;">（上位計画） 「新・相模原市総合計画」 ↓ 取組の方向 ↓ 取組 ↓ 具体的な取組案</p>	<p>[取組の方向]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の成功に向けた支援をします 2. 地域に根ざしたスポーツの振興及び市内施設の活用を推進します 3. 本市の多彩な文化芸術を振興するとともに、国際的な文化芸術に触れる機会を拡充します 4. 本市の資源を活用し、観光・経済を振興します 5. 来訪者、選手等にやさしいまちづくりを推進します
<p style="text-align: center;">八王子市 ／ 「八王子市東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取り組み方針」 平成28年7月</p>	<p style="text-align: center;">方針 ↓ ビジョン ↓ アクション（重点項目） ↓ 主な取組例 ↓ 未来像</p>	<p>[方針]</p> <p>魅力と活力にあふれ、住む人・訪れる人に愛される持続可能なまちの実現</p> <p>[ビジョン]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. スポーツが日常に溶け込み、心身ともに健康で暮らせる元気なまちを実現します 2. 文化芸術が豊かな心を育むとともに、次世代が未来にはばたくまちを実現します 3. すべての人に愛される「三ツ星のまち」を実現します <p>エンジン：市民力が活き、世界とつながるプロモーションを展開します</p>

自治体名 ／ 「計画名」	計画の構成	概要
<p>多摩市 ／ 「2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた多摩市の取組方針」 平成28年2月</p>	<p>基本的方向 ↓ 取組のテーマ ↓ 取組方針 ↓ 取組例 ↓ レガシー</p>	<p>[基本的方向] 夢と希望にあふれたオリンピック・パラリンピックで未来を創造～「行きたい・見たい・住みたいまち 多摩市」を創ろう～</p> <p>[取組のテーマ] 1. スポーツ・健康 ～誰もが身近にスポーツを楽しむまち、健幸都市～ 2. 教育・文化～多様な文化が生まれ、様々な芸術活動が盛んなまち～ 3. おもてなし・観光 ～訪れてみたいまち、住みたいまち～ 4. 交流・共生・平和 ～互いを理解し支え合う、交流の豊かなまち～ 5. まちづくり・環境 ～環境に配慮した、活気ある持続可能なまち～</p>
<p>府中市 ／ 「府中市東京オリンピック・パラリンピック競技大会等関連事業推進プロジェクト基本方針」 平成27年11月</p>	<p>基本的な考え方 ↓ 取組の方向性 ↓ 取組 ↓ レガシー</p>	<p>[基本的な考え方] オリンピック等の開催を契機に、スポーツタウン府中の更なる推進を図るとともに、本市の魅力を世界に発信します。さらに、未来を担う子どもたちに夢と希望を与え、都市としてのにぎわいと活力を生み出し、本市が持続的に発展することを目指し、市民との協働により全市を挙げて、オリンピック等の成功に向けた取組を推進します。</p> <p>[取組の方向性] 1. 大会気運の醸成 2. キャンプ地の誘致 3. ボランティアの育成支援 4. スポーツ・文化の発展 5. 魅力発信</p>
<p>調布市 ／ 「2020年に向けた調布市の取組方針～東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会、ラグビーワールドカップ2019に向けて～」 平成28年7月</p>	<p>基本的な考え方 ↓ 取組の視点 ↓ 取組テーマ ↓ 目指す方向</p>	<p>[基本的な考え方] 東京2020大会、ラグビーワールドカップ2019を契機として、東京2020組織委員会の「アクション&レガシープラン2016中間報告（平成28年1月）」において掲げた「5本の柱」の考え方を踏まえた5つのテーマをもとに、スポーツ振興をはじめ、産業・観光振興、文化振興、国際交流、平和施策、青少年の健全育成、教育、福祉の充実など、調布市基本計画や調布市総合戦略と連動した様々な角度からの取組を、東京都や東京2020組織委員会、近隣市、関係団体など多様な主体と連携・協働し、市のまちづくりへの効果とレガシーを創出し、多摩地域全体の振興につなげていく。</p> <p>[取り組みの視点] 1. 東京2020大会、ラグビーワールドカップ2019の円滑な開催に向けた支援 2. 大会の機運醸成とスポーツ・文化・福祉健康・教育の振興 3. 大会後のレガシーを創出し、調布のまちの発展と多摩地域全体の振興につなげる</p> <p>[取組テーマ] 1. スポーツ・健康づくり 2. 産業・観光振興 3. まちづくり 4. 文化・国際交流・平和 5. 教育・青少年の健全育成</p>